

2018年7月20日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

新発田市との『地方創生に関する防災相互協力および包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、新発田市が掲げる「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」の実現に貢献するため、新発田市（市長：二階堂 馨）と『地方創生に関する防災相互協力および包括連携協定』を7月20日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・新発田市は「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を実現するため、「少子化対策」・「産業振興」・「教育の充実」の3つの視点を重視して、まちづくりに取り組んでいます。
- ・損保ジャパン日本興亜は、新潟県におけるトップシェアの損害保険会社として、地域の産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、新発田市に地域創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

新発田市と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化や市民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 防災相互協力に関すること
- (2) スポーツ・医療・健康増進に関すること
- (3) シティプロモーションに関すること
- (4) 女性活躍推進に関すること
- (5) 事業継続計画（BCP）策定に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、上記5項目について新発田市と連携し、地方創生を支援していきます。

以上